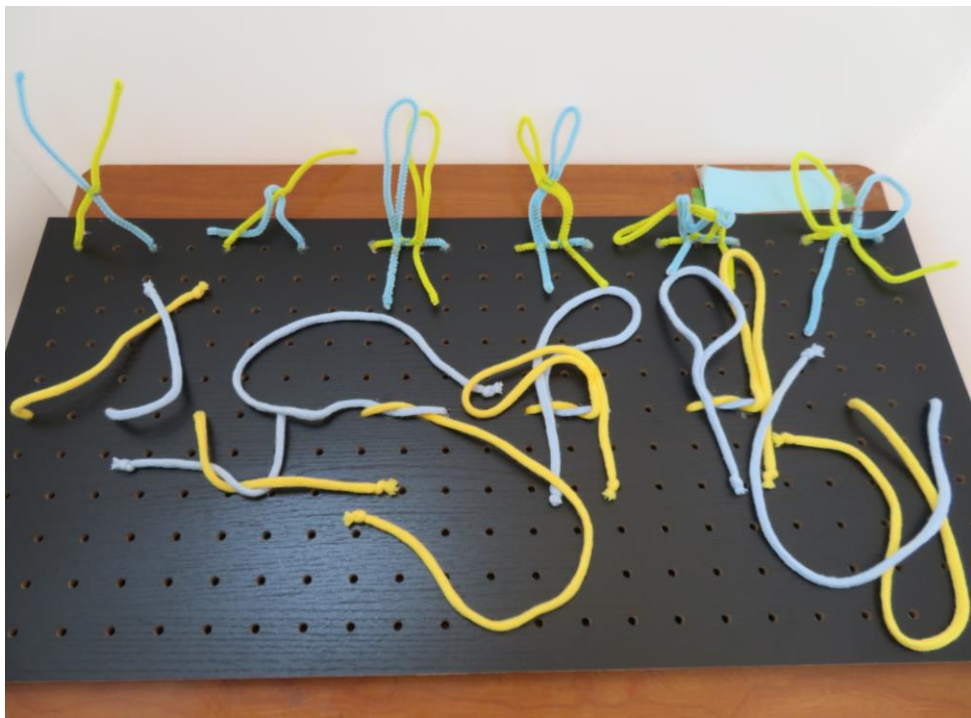


教材名	イアン・セキュア・ノットの蝶結び					
						
関連する自立活動の 六つの区分	健康の保持	心理的な安定	人間関係の形成	環境の把握	身体の動き	コミュニケーション
				◎	○	
ねらい・めあて	靴ひもを自分で結べるようになるための、空間認知と手指機能の向上。					
使い方	上部の見本を見ながら、ひとつひとつの動きを細分化して練習をする。					
特徴	・空間認知をしやすくするため、ひもの動きの場面を切り取って表示した。 ・2色のひもを使い、見本と照らし合わせることで、わかりやすくした。 ・一連の動きではなく、部分的に練習できるため、苦手意識を軽減したり、褒める機会を増やしたりすることができる。また、苦手なポイントに絞って練習をすることができる。					
作成上の 配慮点	・場面を切り取るために、動きが固定できるモールを使用した。交わる部分がずれないように、木工用ボンドで固定した。 ・裏にひもの結び目があり、板が不安定になってしまうので、クッション材を端につけて安定させた。 ・モールの端は丸めて、手をケガしないようにした。 ・板は黒いものを使用し、パステルカラーのひもが識別しやすくした。					
手立て (指導上の 留意点)	・一つ一つの動きを言葉掛けを行いながら、繰り返し練習できるようにする。 ・基本的には左側から順に練習をすると良いが、必要によっては苦手な部分のみを繰り返し練習する。その際、他の部分が気になる場合は、布などで隠して、着目する部分に集中できるようにして行うとよい。					
備考・予算等	・有孔ボード(ダイソーで300円) ・カラー紐2色(識別しやすい色で) ・モール(紐と同じ色) ・木工用ボンド					